



印鑑証明書

○通

(注) 社員総会若しくは理事会の決議又は理事の互選により代表理事を選定した場合には、その議事録等に押印した理事全員（社員総会議事録については議長を、理事会議事録については出席した監事を含む。）の印鑑につき、市町村長作成の印鑑証明書を添付します。ただし、当該議事録等に変更前の代表理事が法務局に提出した印鑑と同一のものが押されている場合には、これらの印鑑証明書は不要となります。

委任状

1 通

(注) 代理人によって申請する場合にのみ必要です。

上記のとおり、登記の申請をします。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※1  
申請人 一般社団法人〇〇 ※2

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※3  
代表理事 〇〇 〇〇 印

〔〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※4  
上記代理人 〇〇 〇〇 印〕

※1～※4にはそれぞれ、  
※1→主たる事務所、  
※2→名称、  
※3→代表理事の住所、  
※4→代理人の住所、  
を記載します。

法務局に提出した印鑑を押します。

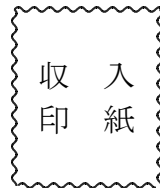
代理人が申請する場合にのみ記載し、代理人の印鑑（認印）を押します。この場合、代表理事の押印は、必要ありません。

契  
印

連絡先の電話番号  
〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇法務局 〇〇支局 御中  
出張所

## 収入印紙貼付台紙



(注) 割印をしないで貼ってください。

契  
印

登記申請書（収入印紙貼付台紙を含む。）が複数ページになる場合は各ページのつづり目に契印する必要があります。契印は、登記申請書に押した印鑑（代表理事が法務局に提出した印鑑又は代理人の印鑑）と同一の印鑑を使用する必要があります。

## 登記すべき事項を電磁的記録媒体に記録して提出する場合の入力例

「役員に関する事項」  
「資格」代表理事  
「住所」○県○市○町○丁目○番○号  
「氏名」○○○○  
「原因年月日」平成○○年○○月○○日重任  
「役員に関する事項」  
「資格」理事  
「氏名」○○○○  
「原因年月日」平成○○年○○月○○日重任  
「役員に関する事項」  
「資格」理事  
「氏名」○○○○  
「原因年月日」平成○○年○○月○○日重任  
「役員に関する事項」  
「資格」理事  
「氏名」○○○○  
「原因年月日」平成○○年○○月○○日重任  
「役員に関する事項」  
「資格」監事  
「氏名」○○○○  
「原因年月日」平成○○年○○月○○日重任

(注) 1 登記事項を記録したCD-Rを提出する場合は、記録した内容を別途印刷して添付する必要はありません。その場合には、登記すべき事項は、「メモ帳」機能等を利用してテキスト形式で記録し、ファイル名は「(任意の名称).txt)」としてください。

詳しい電磁的記録媒体の作成方法は、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」([http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE\\_11-1.html](http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html))中の関連リンク「登記すべき事項を記録した電磁的記録媒体（CD-R等）の提出について」を御覧ください。

2 登記すべき事項をオンラインによりあらかじめ提出する場合には、登記すべき事項の提出の際に作成した情報を利用して、申請書を簡単に作成することもできますし、手続の状況をオンラインで確認することもできます。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」([http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE\\_11-1.html](http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html))中の関連リンク「登記・供託オンライン申請システムにより登記すべき事項の提出について」を御覧ください。

## 社員総会議事録の例

(一例です。法人の実情に合わせて、作成してください。)

## 定時社員総会議事録

平成〇〇年〇〇月〇〇日午前〇時〇分から、当法人の主たる事務所において、定時社員総会を開催した。

議決権のある社員総数 〇〇名

総社員の議決権の数 〇〇個

出席社員数（委任状による者を含む。） 〇〇名

この議決権の総数 〇〇個

出席理事 〇〇 〇〇（議長兼議事録作成者）

〇〇 〇〇

〇〇 〇〇

出席監事 〇〇 〇〇

以上のとおり社員の出席があったので、定款の規定により、理事〇〇 〇〇は、議長席につき、本定時総会は適法に成立したので、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

第1号議案 平成〇〇年度事業報告及び決算の承認に関する件

議長は、当期（自平成〇〇年〇〇月〇〇日至同年〇〇月〇〇日）における事業状況を事業報告及び附属書類により詳細に説明報告し、下記の書類を提出して、その承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

- 1 貸借対照表
- 2 損益計算書（正味財産増減計算書）
- 3 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属書類

第2号議案 理事の任期満了に伴う改選に関する件

議長は、理事〇〇 〇〇、〇〇 〇〇及び〇〇 〇〇並びに監事〇〇 〇〇が本定時総会の終結と同時に任期満了し、退任することになるので、その改選の必要がある旨を述べ、その選任方法を諮ったところ、出席社員中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、下記の者を指名し、この者につきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、下記のとおり可決確定した。

理事 住所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇 〇〇

理事 住所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇 〇〇

理事 住所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇 〇〇

監事 住所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇 〇〇

なお、被選任者は、席上その就任を承諾した。

【次の第3号議案は、社員総会で代表理事を定めた場合に必要となります。】

第3号議案 代表理事の任期満了に伴う改選に関する件

議長は、今般、代表理事〇〇 〇〇が理事の任期満了により代表理事の資格を喪失し、退任することになるので、当法人の代表理事を選定したい旨を述べ、その選定方法を諮ったところ、出席社員中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、下記の者を指名し、この者につきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、下記のとおり可決確定した。

代表理事 住所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇 〇〇

なお、被選任者は、席上その就任を承諾した。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午前〇時〇分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事がこれに記名押印する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

一般社団法人〇〇定時社員総会

議長	代表理事	〇〇	〇〇	印
	理事	〇〇	〇〇	印
	同	〇〇	〇〇	印
	監事	〇〇	〇〇	印

- (注) 1 議事録が複数ページになる場合は各ページのつづり目に契印してください。契印は、議事録署名者のうち1名の契印で構いません。
- 2 社員総会で代表理事を定めた場合、代表理事の印鑑は、当該代表理事が法務局に提出している印鑑を押してください。法務局に印鑑を提出した代表理事が出席していない場合等、法務局に提出している印鑑を押すことができない場合には、署名義務者全員の実印を押印し、全ての印鑑について市町村長が作成した印鑑証明書を添付することが必要となります。
- 3 役員が社員総会の席上で就任を承諾し、社員総会議事録にその旨の記載がある場合は、申請書に別途当該役員の就任承諾書を添付することを要しません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、社員総会議事録の記載を援用する。」等と記載してください。

## 理事による互選書の例

(理事の互選により代表理事を選定した場合の一例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

## 互 選 書

平成〇〇年〇〇月〇〇日午前〇時〇分、当法人の主たる事務所において、理事全員の一致をもって、次の事項につき可決確定した。

## 1 代表理事選定の件

代表理事 住所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇 〇〇

なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

上記の決議を明確にするため、この互選書を作成し、出席理事の全員がこれに記名押印する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

一般社団法人〇〇

代表理事 〇〇 〇〇 印

理事 〇〇 〇〇 印

同 〇〇 〇〇 印

- (注) 1 代表理事の印鑑については、当該代表理事が法務局に提出している印鑑を押してください。法務局に印鑑を提出した代表理事が出席していない場合等、法務局に提出している印鑑を押すことができない場合には、署名義務者全員の実印を押印し、全ての印鑑について市町村長が作成した印鑑証明書を添付することが必要になります。
- 2 理事による互選の席上で代表理事が就任を承諾し、互選書にその旨の記載がある場合には、申請書に別途代表理事の就任承諾書を添付することを要しません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、互選書の記載を援用する。」等と記載してください。

## 理事会議事録の例

(理事会において代表理事を選定した場合の一例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

## 理事会議事録

平成〇〇年〇〇月〇〇日午前〇時〇分、当法人の主たる事務所において、理事〇名（総理事数〇名）及び監事〇〇 〇〇出席のもとに、理事会を開催し、下記議案につき可決確定の上、午前〇時〇分散会した。

## 1 代表理事選定の件

理事〇〇 〇〇は選ばれて議長となり、今般、代表理事〇〇 〇〇が理事の任期満了により代表理事の資格を喪失し、退任することになるので、改めて当法人の代表理事を選定したい旨を述べ、慎重協議した結果、全員一致をもって、次のとおり選定した。なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

代表理事 住所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号  
氏名 〇〇 〇〇

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、出席理事及び出席監事の全員がこれに記名押印する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

一般社団法人〇〇理事会

代表理事	〇〇	〇〇	印
理事	〇〇	〇〇	印
同	〇〇	〇〇	印
監事	〇〇	〇〇	印

- (注) 1 代表理事の印鑑については、当該代表理事が法務局に提出している印鑑を押してください。登記所に印鑑を提出した代表理事が出席していない場合等、法務局に提出している印鑑を押すことができない場合には、署名義務者全員の実印を押印し、全ての印鑑について市町村長が作成した印鑑証明書を添付することが必要になります。
- 2 理事会の席上で代表理事が就任を承諾し、議事録にその旨の記載がある場合には、申請書に別途当該役員の就任承諾書を添付することを要しません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、理事会議事録の記載を援用する。」等と記載してください。
- 3 理事会に出席した監事は、理事会議事録に記名押印する必要があります。なお、監事についても、前記1後段の場合には、理事と同様の取扱いとなります。



## 就任承諾書の例

## 就 任 承 諾 書

私は、平成〇〇年〇〇月〇〇日開催の貴法人社員総会において、貴法人の理事に選任されたので、その就任を承諾します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号  
〇〇 〇〇 印

一般社団法人〇〇 御中

- (注) 1 代表理事、監事についても同様に作成します。  
2 再任する代表理事、理事及び監事の就任承諾書に押印する印鑑は、認印でも差し支えありません。

委任状の例

委 任 状

○県○市○町○丁目○番○号  
○○ ○○

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

記

- 1 当法人の理事，代表理事及び監事の変更登記の申請をする一切の件
- 1 原本還付の請求及び受領の件 (※<sub>1</sub>)

平成○○年○○月○○日

○県○市○町○丁目○番○号  
一般社団法人○○  
代表理事 ○○ ○○ 印 (※<sub>2</sub>)

※<sub>1</sub> 原本の還付を請求する場合に記載します。

※<sub>2</sub> 当該代表理事が法務局に提出している印鑑を押します。